

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 7月 2日 更新

事務事業名		湯ったり乗ったり弁天カード入浴料補助事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	政策部
	施策	4	公共交通の充実			所属課	企画課
	基本事業	12	公共交通の利便性の向上			所属班	企画広報班
予算科目	会計一般	款2	項1	目11	事業連番11519	法令根拠	合志市総合健康センターユーパレス弁天入浴料補助金交付要綱
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 22年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			
						成果優先度評価結果	—
						コスト削減優先度評価結果	—

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	65歳以上または障害者手帳をお持ちの市民を対象に、市が運行しているコミュニティバスが有効期間中乗り放題となる定期券(通称:弁天カード)を販売している。 定期券の特典として、ユーパレス弁天の大浴場の入浴料が400円から100円となり、その減額分300円を補てん(助成)する事業である。 当該事業は市長マニフェスト事業として、公共交通の利便性向上を目的に、高齢者の交通事故防止、温泉活用による心身の健康、医療費削減などを見据えた事業として平成22年度から実施しているが、平成25年度の事務事業検証会において民間・市民による実施と判定されたが、当該事業は平成25年度をもって廃止とした。 ※定期券は1ヵ月券(1,600円)と3ヵ月券(4,800円)の2種類がある。 (経緯) 平成22年10月1日:事業開始。補助額:1人200円/回 平成23年7月1日:市議会の指示により平成23年4月から老人憩いの家やみどり館の施設使用料が100円に統一されたため、整合性を図るため定期券提示者の入浴料も100円とし、補助金額を300円とした。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	①ユーパレス弁天と辻久保営業所での受付と販売 ②制度周知(市広報、市ホームページ、各種団体向け公共交通事業説明会) ③ユーパレス弁天からの実績報告による補助金支払事務
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	・ユーパレス弁天の取締役会において、弁天カードの更なる利用促進の啓発実施について意見があった。 ・特別支援学校通学者(保護者)より、障害者手帳所持者でない特別支援学校通学者を弁天カードの対象者として認めてほしいとの意見があった。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	・制度周知(市広報、市ホームページ、ガイドマップ)、熊本電鉄・ユーパレス弁天によるカード発行業務、ユーパレスからの実績報告による補助金支払事務	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成25年度で事業廃止
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位):	予算の主な増減の理由
→イ コミュニティバス運行日数	日	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	・65歳以上及び障害者手帳をお持ちの市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ア 65歳以上の市民数 人
		→イ 各種障害者手帳所持者数(65歳未満) 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・バスの利用が増える。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ア 弁天カード販売枚数 枚
		→イ 弁天カード提示による入浴者数 人
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
・各交通機関で円滑に移動できることと、新規事業であるため制度周知のバロメーターとしてカード販売枚数を設定した。 ・「温泉活用による心身の健康」の指標として、弁天カード提示による入浴者数を設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	日	365	365	365	365				
	イ	日								
②対象指標	ア	人	11,224	11,746	12,200	0				
	イ	人	1,363	1,374	1,420	1,369				
③成果指標	ア	枚	84	131	150	105				
	イ	人	1,899	3,069	2,700	2,258				
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	千円	564	921	810	677				
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0				
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0					
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	3				
	延べ業務時間	時間	50	50	50	60				
(B)人件費計	千円	201	203	203	239					
トータルコスト(A)+(B)	千円	765	1,124	1,013	916					

事務事業名	湯ったり乗ったり弁天カード入浴料補助事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 9/2~12/20の間、ユーパレス弁天の大規模改修工事が行われ休館となったため、カード提示による温泉利用者が減少した。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 平成25年度をもって事業廃止	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成25年度をもって事業廃止

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					